

“メセナ大賞2003”における「児童文化貢献賞」の受賞について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、このたび、社団法人企業メセナ協議会(会長:福原義春)が主催する“メセナ大賞2003”において「児童文化貢献賞」を受賞いたしました。今回の受賞は、当社が長年実施している「JOMO童話賞」に対する幅広い活動が、児童文化の発展に貢献しているものと高く評価されたことによります。
2. 企業メセナ協議会は、企業によるメセナ(芸術文化支援)活動の活性化を目的に1990年に設立された特定公益増進法人で、日本で唯一のメセナ専門の機関です。同協議会が、企業メセナの奨励と一層の発展を図るために1991年に創設したのが「メセナ大賞」です。毎年、全国からメセナ活動を募集し、外部の専門家による審査を行い、特に優れた活動を実施した企業や企業財団を表彰しています。
3. 今年で第34回を迎える「JOMO童話賞」は、毎年「心のふれあい」をテーマとして、広く一般の方々から童話作品を募集し、その中から優秀作品を選出のうえ、1冊の童話集「童話の花束」として発行するもので、同冊子は、財団法人東京善意銀行やその他の社会福祉団体を通じて、全国の福祉施設や母子家庭などに寄贈されております。
4. さらに、当社は、「童話の花束」を社会貢献に役立てる観点から、特約店会である全国JOMO会や全国LPガスJOMO会とともに「JOMO童話基金」を設立しております。同基金は、全国JOMO会および全国LPガスJOMO会をはじめ、当社グループ会社やその従業員等の「童話の花束」購入代金によって成り立つもので、1992年以降、毎年、社会福祉法人全国社会福祉協議会に寄付を行っております。その寄付金は、児童福祉の一助として使われています。

以上